

建設技 第 7536 号
平成 30 年 5 月 14 日

株式会社 中野建設 様

佐賀県知事 山口 祥義



建設材料試験成績書について(通知)

平成 30 年 3 月 29 日付けで依頼された
アスファルト混合物事前審査制度 試験の結果は、別紙のとおりです。

平成 30 年 5 月 14 日

建設材料試験成績書

平成 29 年度
試験名 アスファルト混合物 事前審査

調査名 自 家 用

合材の種類 密粒度ギャップアスファルト混合物

MG - 1 3 (50) 改質 I 型

プラント名 (株) 中野建設 佐賀合材工場

依頼者名 株式会社 中野建設

佐 賀 県

事前審査認定アスファルト混合物（一般・耐流動混合物〔バッチ式〕）用 総括表

建設技第	7536 号		有効期間	平成 30 年 5 月 14 日 ～平成 31 年 5 月 13 日		
依頼者名	株式会社 中野建設					
混合物の名称	密粒度ギャップアスファルト混合物（最大粒径13mm）MG-13（50）改質I型					
使用Asの名称	改質アスファルトI型		Asメーカー	ニチレキ㈱		
使用骨材の室内配合・産地			現場配合			
骨材名	配合比(%)	成績書番号又は会社名	種別	配合比(%)	計量値(kg)	
6号砕石	59.5	平成30年1月9日 建設技第5035号	3BIN	56.3	563	
細砂（海砂）	34.0	平成30年1月23日 建設技第5316号	1BIN	32.2	322	
石粉	6.5	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1 船尾鉦山㈱	石粉	6.1	61	
			アスファルト	5.4	54	
計	100.0		計	100.0	1000	
通過 質量 百分 率 (%)	ふるい目	室内配合	現場配合	確認抽出試験	粒度範囲	
	53 mm				—	
	37.5 mm				—	
	31.5 mm				—	
	26.5 mm				—	
	19 mm	100.0	100.0	100.0	100	
	13.2 mm	99.9	99.9	98.2	95～100	
	4.75 mm	40.6	41.6	45.5	35～55	
	2.36 mm	39.3	42.6	41.7	30～45	
	600 μm	32.3	33.8	33.1	20～40	
	300 μm	27.2	28.2	26.4	15～30	
	150 μm	11.5	12.0	9.6	5～15	
75 μm	5.9	6.4	5.7	4～10		
		室内配合	現場配合	確認試験	基準値	
アスファルト量	(%)	5.2	5.2	5.04	4.5～6.5	
安定 密度	密度	(g/cm ³)	2.427	2.387	2.437	—
	理論密度	(g/cm ³)	2.535	2.535	2.535	—
空隙 率	空隙率	(%)	4.3	5.8	3.9	3～7
	飽和度	(%)	73.9	67.4	75.9	65～85
安定 試験	安定度	(KN)	6.31	7.75	8.71	4.90以上
	フロー値	(1/100cm)	22	25	22	20～40
動的安定度	(回/mm)	—	—	6000以上	3000以上	
基準密度	(g/cm ³)	—	2.387	—	—	
混合物出荷目標温度		168±7℃				
摘要	動的安定度が6000回/mmを超えている場合は、6000回/mm以上と報告をしています。（「舗装調査・試験法便覧[第3分冊][3]-53ページ」による）				署名者 技術管理者 	

加熱アスファルト混合物 室内配合試験 結果表

調査名：自家用

依頼者名：株式会社 中野建設

施工場所：

試料の種類：密粒度ギャップアスファルト混合物（最大粒径13mm）

（呼び名） MG-13 (50) 改質I型 （ ）内数字は室内配合試験時の突固め回数です。

1. 合成粒度

ふるい目の開き	53mm	37.5mm	26.5mm	19mm	13.2mm	4.75mm	2.36mm	600 μ m	300 μ m	150 μ m	75 μ m
合成粒度(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	99.9	40.6	39.3	32.3	27.2	11.5	5.9
粒度範囲(%)	100	100	100	100	95~ 100	35~ 55	30~ 45	20~ 40	15~ 30	5~ 15	4~ 10

2. 示方配合（質量百分率）

材料の種類	S-40 (3号)	S-30 (4号)	S-20 (5号)	S-13 (6号)	S-5 (7号)	スクリー ニングス	粗砂 (海砂)	細砂 (海砂)	フィラー	アスフ アルト	合計
配合率(%)				56.4				32.2	6.2	5.2	100.0

3. マーシャル性状

項目 (単位)	室内密度 (g/cm ³)	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー値 (1/100cm)
試験結果	2.427	4.3	73.9	6.31	22
基準値	—	3~7	65~85	4.90以上	20~40

4. 示方配合理論密度(g/cm³) = 2.535

摘 要

署名者

技術管理者

安慶
浩

使用材料総括表 (1)

1. 使用材料の種類及び産地等

使用材料	産地及び購入先	備考
S-13(6号)粒径13~5mm	多久市東多久町大字納所4624-1 (株)タガチ	平成30年1月9日 建設技第5035号
細砂 (海砂)	唐津市鎮西町馬渡島沖 唐津湾海区砂採取協同組合	平成30年1月23日 建設技第5316号
石粉	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1 船尾鉱山(株)	成績書
アスファルト	ニチレキ(株)	成績書

2. 使用アスファルトの品質試験結果表

種類	改質アスファルト I 型		
項目	[単位]	試験結果	標準的性状
針入度 (25℃)	1/10mm	56	40以上
軟化点	℃	54.0	50.0以上
伸度 (7℃)	cm	55	30以上
伸度 (15℃)	cm	—	—
引火点	℃	322	260以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.01	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	78.6	65以上
タフネス (25℃)	N・m	13.4	5.0以上
テナシティ (25℃)	N・m	8.3	2.5以上
—	—	—	—
—	—	—	—
密度 (15℃)	g/cm ³	1.031	試験表に付記
最適混合温度範囲	℃	167~173	試験表に付記
最適締固め温度範囲	℃	152~158	試験表に付記
(備考)			
ガムファルト S			